

1/35ブローニング M2重機関銃セットC(初期型車載揺架つき)

1/35 BROWNING M2 MACHINE GUN SET C w/EARLY TYPE CRADLE
第2次大戦中から現代に至るまで西側諸国で使用されているM2機関銃です。

35-L24 組立説明書



組み立てを始める前にお読みください

- 機銃本体に加え本セットには車載用の初期型揺架D69820をセットしました。
- 既存のキットのパーツと交換するだけで手軽にティテールアップすることが出来ます。
- ナイフやニッパーなどの刃物の取り扱いには充分注意してください。
- プラスチック部品の接着にはプラスチックモデル用接着剤をご使用ください。
- 組み立てや塗装の際には部屋の換気に注意してください。

アスカモデル
asukamodel.com

〒422-8027 静岡県駿河区豊田3-5-30
有限会社アスカモデル

E-mail info@asukamodel.com

FAX 054-203-2103

1 機銃本体の組立

ランナーから機銃本体を引き抜きます。
ゲートの跡を整形します。

① どちらか選びます。
《閉状態》
《開状態》

機銃本体

《銃身》
どちらか選びます。
②

XF-56
メタリックグレイ
METALLIC GRAY
XF-6
コッパー
COPPER
③

《弾帯》
④

XF-10
ガンメタル
GUN METAL
XF-1
フラットブラック
FLAT BLACK
または
XF-10
フラットブラウン
FLAT BROWN
⑤

XF-1
フラットブラック
FLAT BLACK
または
XF-10
フラットブラウン
FLAT BROWN
⑥

⑦

⑧ 取付位置詳細図

X-12
ゴールドリーフ
GOLD

《予備銃身》 本体から取り外した状態で使用するときはこの部品を使います。

弾帯はお湯に浸けながらゆっくり何回か手で曲げて馴染ませます。急激に曲げると折やすいのでご注意ください。

2 弾薬箱の組立

《100発用弾薬箱》
⑧
⑨
⑩
XF-62
オリーブドラブ
OLIVE DRAB

《50発用弾薬箱》
Y5
Y8
XF-62
オリーブドラブ
OLIVE DRAB

3 揺架の取付

機銃本体を取付けず揺架のみで組み立てることもできます。この場合は接着部分が非常に小さくなるので注意して下さい。

揺架の付く部分のリベット模様を削り取ります。

Y1
Y2

4 ピントルの組立

Y3
Y4
Y7

前 Front
後 Back
① Y7の向きに注意して下さい。
Pay attention to the direction of Y7

5 ピントルの取り付け

※接着しません。
Do not cement.

揺架左右Y1・Y2の凹みにピントルY3・Y4の凸部をはめ込みます。

6 弾薬箱の取り付け

本キットの揺架はM4シャーマン75mm砲型の初期型キューボラなどに取り付けられていました。

Y6

《50発用弾薬箱》
弾薬箱の取り付けは自由です。